

平成12年度第1回幹事会報告

2000年4月27日
於：国立京都病院

[報告・協議事項]

事務局（総務・会計）：(1)今年度の役員委嘱願の発送（2000/4/6）(2)共同事業：病院図書館員認定委員会会議（4/15 聖路加）病図協からは首藤佳子、林伴子、木下久美子の委員とオブザーバーとして小田中徹也が出席。当日資料を配布し次の要点を説明した。基本的には、今年1月に臨時幹事会で病図研に提案することにした「試験」を主体とする認定制度を実施する方向になった。この日の正式な会議報告とその他の具体的な内容の補足分をまとめ、第7回共同事業運営会議に報告される予定。この結果を受け、当協議会としての対応を決めていく。(3)会誌編集会議（4/21 国立京都病院）編集部員4名と、会長、事務局長。(4)第76回近畿地区医学図書館協議会例会（4/28 北野病院）に事務局長（小田中徹也）が出席予定。(5)第71回日本医学図書館協会総会（5/18-19秋田）に事務局長（小田中徹也）が出席予定。

研修部：第93回研修会（事例研究報告会）の報告があった。

会誌編集部：19巻4号の発行経過。会誌名を「病院図書室」から「病院図書館」に変更。会誌印刷所の変更。20巻1、2号合併号案の了承を得たいこと。別冊「わかる医学用語」濱口恵子著の出版企画、などが報告され、了承された。また、今年度の編集部員体制については、異動などで部員が減少したことから、増員を計画していることが報告された。さらに、誌名や印刷所の変更を機会に少ない部員ではあるが、メール等を活用して幅広い内容と読みやすい記事づくりを目指して役立つ会誌にしていきたいとの抱負が述べられた。

なお、「朝日新聞の用語の手引」（最新版）の部員全員分を購入したいとの要望があり、これも了承された。

統計調査部：目録編集部：特になし。

[協議・決定事項]

(1) 幹事および各事業部員の役割分担

事務局：

総務：山崎捷子

会計：松本純子 黒佐孝太郎

研修部：●林伴子 村上知子 黒佐孝太郎

亀井真由美 岸田郁葉 中村雅子

田中文字

会誌編集部：●森川治美 須井麻由美

大橋真紀子 中嶋和子 春日井泉江

堀江亜由美 香川由美子

統計調査部：●山崎捷子

目録編集部：●山室真知子

(●印は部長)

(2) 創立25周年記念事業について

2000年10月28日に京都市国際交流会館において記念式典を開催する。企画としては、記念講演とシンポジウムを柱に幾つかの記念的企画を考える。シンポジウムのテーマは、「病院図書館と著作権」とし、その企画と準備のためのプロジェクトチームを編成する。メンバーは、山室真知子、首藤佳子、林伴子、小田中徹也の4名。

(3) 協議会パンフレットの作成について

昨年度からの課題であった小冊子の協議会パンフレットについては、記念事業の一環として作成する。編集責任者には山室真知子があたる。

(4) 7月13日に第2回幹事会を淀川キリスト教病院において開催する。